

# 熊本NOK株式会社

所在地 : 阿蘇市 創業 : 1973年  
事業内容 : 製造業 (ゴム製品製造業)  
従業員数 : 382人 (うち外国人18人)

教育資料にインドネシア語を併記し、重要なポイントの伝達が容易に。イラスト付きの資料の作成、色分けして可視化等の工夫で外国人材が働きやすい職場に。

## 技能実習

### 外国人材の受入の目的・きっかけ・課題

- ・2017年、技術部員が取り組んでいる設備メンテナンス・オーバーホールの対象台数が年々増加していたこと。
- ・人材確保や将来的な労働力不足への対策を検討し、関連会社とも協議し技能実習制度を活用することとした。
- ・日本語の理解には個人差があり、教育は難しい。日常会話で方言が出てしまう点も、日本語を更に難しくしている。

### 取組の効果

- ・教育資料にインドネシア語を併記することで、重要なポイントを伝えやすくなった。
- ・作業を覚える時に日本語でのコミュニケーションが難しいと感じたら、実習生の先輩が母国語でサポートしてくれる。
- ・ごみの分別については、実習生が迷う部分を詳しく表示することで、迷いがなくなった。
- ・当初はごみの廃棄日が違うと地域からご連絡頂いた事もあったが、イラスト付き資料作成後はそういったトラブルも無くなった。

### 外国人材が働きやすい環境づくりへの取組内容

- ・熊本NOKではインドネシアからの技能実習生を受け入れており、会社の安全・品質・規則等教育資料にはインドネシア語を併記している。
- ・インドネシアからの受入を続けることで、初めて入国した実習生には先輩がいる為働きやすくなる。
- ・オーバーホール作業でも、配線図を分かりやすく色分けし可視化するなどの工夫をしている
- ・生活面では、最初にごみの分別などを教育するが、ペットボトルとプラスチックが似ていて迷う所があったため、市町村の分別表とは別にイラスト付きの資料を作成した。

#### 外国籍社員の声：

機械の解体や古い機械を再生する仕事をしています。職場の人も優しく働きやすい環境です。会社では「時間を守る事、目標を達成すること、仕事の役割分担をすること」を学びました。熊本は涼しくインドネシアの故郷のような雰囲気です！

